

<Bコース①仕事と介護の両立推進事業> (社外用・都ホームページ掲載用)

企業名	株式会社キャリアマインド
所在地	東京都台東区松が谷一丁目1番1号
業種	サービス業 (他に分類されないもの)
常用労働者数	正社員22名、非正規社員99名
事業内容	ビルメンテナンス業、ハウスクリーニング業
ホームページ	https://carry-mind.co.jp/index.html
1 ニーズ調査	
① 実施日及び実施方法	2018年1月12日～1月19日、アンケート配布による
② 対象者数、回収数、回収率	121人、106枚、87%
③ 調査結果概要 (調査により明らかになった課題)	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の従業員の介護状況、介護対象者の有無について 現在、親族等が介護状況にあり、介護休業や休職の取得を必要としているものはおりません。ただ、アンケート結果により11名の者が介護をしながら勤務をしていることがわかったことは非常に貴重な情報でした。 ・今後の従業員の介護見込みについて 深刻な介護が差し迫った者は少ないものの、可能性も含めると40人前後の潜在的な対象者がいることは会社としては看過できない状況と認識しており、何らかのサポートは必須と考えております。 ・仕事と介護の両立に関する不安について 介護自体を不安に感じている割合の合計が75%を超えており、前提として介護自体への不安が大きいきわがわかりました。また、社内に介護経験者も多いことから継続した就労への不安はそれほど大きくないこともわかりました。ただ、半数は相談しにくい、仕事を続けられないと考えていることから、更なる情報発信や働きかけが必要だと感じました。 ・就業規則、規程内の介護関係制度に関する整備状況について 現在、育児・介護休業法が求めている内容は規程上も整備されているものの、実際に利用に至るまでの周知・説明が不足していたことがわかりました。 また、従業員が幅広い年齢層であることから介護の経験者が多くいること、従業員の年齢にかかわらず、介護に対する不安を感じていることもわかりました。 ・介護が続いた場合の望ましい働き方及び社内制度について 介護が必要な時に、できるだけ継続して就業できるよう、短時間勤務制度など柔軟な働き方の制度が求められていることがわかりました。また、介護への備えのために、初動準備の際の休暇制度を設けることで、まずは介護をしながら仕事を続けるためのハードルを低くする必要があると感じました。
2 プロジェクトチームの設置及び運営状況	
① 設置日・メンバー	(設置日) 2018年1月5日 (メンバー) 総計 代表取締役1名、正社員1名 <ul style="list-style-type: none"> ・都内勤務者 都内勤務正社員 (計2名) ・都外勤務者 (計0名)
② 運営の状況 (開催日、検討内容及び参加者数)	第1回: 1月12日 スケジュールの確認、調査票の配布 (2名参加) 第2回: 1月22日 調査結果概要確認、取組案の提示 (2名参加) 第3回: 2月9日 取組の確定 (2名参加)
3 策定した取組計画 (内容及び取組時期)	
平成29年度～ 社内規程の整備とその説明会の実施	
平成29年度～ 仕事と介護の両立に関する研修の実施 (年2回程度)	